

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	清水泰博
2. 研究課題名	膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)症例における膵液細胞診と切除標本による最終病理診断の比較 —多施設共同研究(付随研究)—
3. 研究の目的・方法	IPMN切除症例の術前膵液細胞診と切除後の最終病理診断を比較検討し、手術適応の予測因子となり得るか否かを目的とする。 研究期間:平成31年1月31日から平成31年12月31日 (遺伝子解析:②行わない)
4. 研究の対象となる方	1996年1月から2016年12月31日の期間に手術検体でIPMNと診断された症例
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(なし) 診療情報内容(膵液細胞診、病理結果など)
6. 他機関への提供方法	電子媒体
7. 利用する者の範囲	福岡大学筑紫病院 消化器内科(植木 敏晴)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX：(052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)